



©藤子プロ・小学館

小学館が歩んできた100年は、

信じることを諦めない100年でした。

「この漫画は、きっと世界に届くはずだ。」

「この知識は、きっと子どもの可能性を広げてくれる。」

あの人気漫画も、図鑑も、さまざまな本も、

信じることでエネルギーとなって実現したものばかり。

さあ、101年目。

小学館は変わらず、

信じてみることから始めようと思います。

『今年はいいいことがありそうだ。』と。

信じてみよう。

／ 創立101周年 ／

小学館

